

2020年1月のアルミニウム圧延品の生産・出荷動向について

2020年2月27日

一般社団法人日本アルミニウム協会



2020年 1月のアルミニウム圧延品の生産・出荷概況

- ◆ 概況：
- ・板： 生産出荷ともに6ヶ月連続でマイナス、「自動車」「一般機械」は前年並みの出荷、半導体製造装置の回復を受け、卸・小売りを含む「その他」はやや増加した。一方で輸入材の増加などにより、箔地や印刷版などの「金属製品」は減少した。
 - ・押出： 生産・出荷ともに4ヶ月連続でマイナス。自動車生産及び住宅着工戸数の減少などを受けて「自動車」「建設」が減少した。
 - ・はく： 生産・出荷ともに12ヶ月連続でマイナス。「食料品」「コンデンサ」は減少が継続。LIBの出荷は前年よりかなりの程度増加した。

・板類（主な分野のコメント） *数字は出荷量、カッコ内は前年同月比

- (1) 缶材 30,112トン (▲ 1.1%)：DI缶は前年並みだったが、ボトル缶は減少した。
- (2) 自動車 14,978トン (▲ 0.6%)：国内の乗用車生産は減少したが、アルミ板の適用増により前年並みとなった。
- (3) 輸出 10,011トン (▲ 22.8%)：12ヶ月連続でマイナス。

・押出類（主な分野のコメント） *数字は出荷量、カッコ内は前年同月比

- (1) 建設 34,031トン (▲ 6.0%)：住宅着工戸数の減少等により「サッシ」が減少、「内外装」は前年の出荷が高かったこともあり減少となった。
2019年12月の住宅着工戸数：72,174戸（前年比▲7.9%）、建築着工床面積：5,850㎡（▲7.8%）。
- (2) 自動車 10,486トン (▲ 7.3%)：トラック・バス向けは前年並みだったが、それ以外は自動車の国内生産減少などにより、減少した。
2019年12月の四輪車生産量：725,300台（前年比▲8.5%）

・はく（主な分野のコメント） *数字は出荷量、カッコ内は前年同月比

- (1) 電気機械器具 3,735トン (▲ 18.6%)：リチウムイオン電池向けは前年比+7.7%だったが、コンデンサー向けの大幅な減少が継続（前年比▲32.0%）
- (2) 食料品 2,011トン (▲ 8.0%)：海外材の流入増などにより、15か月連続でマイナスとなった。

◎2020年 1月実績 生産および出荷(前年同月比、▲はマイナス)

	生産 (トン)	前年同月比 (%)	コメント		出荷 (トン)	前年同月比 (%)	コメント
板類	77,380	▲ 5.9	6ヶ月連続でマイナス	板類	84,317	▲ 5.4	6ヶ月連続でマイナス
押出類	55,653	▲ 8.0	4ヶ月連続でマイナス	押出類	57,267	▲ 6.4	4ヶ月連続でマイナス
板押計	133,033	▲ 6.8	6ヶ月連続でマイナス	板押計	141,584	▲ 5.8	6ヶ月連続でマイナス
はく	7,729	▲ 14.1	12ヶ月連続でマイナス	はく	7,868	▲ 15.5	12ヶ月連続でマイナス